

中国・四国ブロックポリテックビジョンに参加して

職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター 松崎 学

2月28日（金）と3月1日（土）の2日間、中国・四国ブロックポリテックビジョンが中国職業能力開発大学校（岡山県倉敷市）で開催されました。



写真1 会場（中国職業能力開発大学校）

メインテーマは，“ものづくり”地方からの挑戦。内容は、「記念講演」、「中国，四国，島根，福山，高知のポリテクカレッジの学生による総合制作・研究の発表」、「職員による職業能力開発事業研究開発の発表」、「作品展示」、「岡山，広島のパリテクセンターの業務紹介コーナー」等，以下順次報告します。



写真2 中国・四国地区の各ポリテクカレッジからバスにて職員，学生が續々到着

■オープニングセレモニー

28日（金）午前10時よりメイン会場玄関（1号棟：応用課程実習棟）で中国職業能力開発大学校の小西校長によるあいさつとテープカットが行われました。



写真3



写真4

■記念講演

三菱自動車工業（株）水島製作所所長の前田眞人氏により「若手技術者への期待」というテーマで講演が行われました。約700名の参加。講演内容は次のとおりです。

「自動車産業の概要」

自動車産業とは，水島製作所の概要，自動車のうつりかわり，自動車製造工程の概要，国際分業化の拡大

「これまでの生産活動」

自動車企業の使命，車が生まれるまで，将来の自動車像

「若手技術者への期待」

問題解決力、技術力の向上、国際化と自立
最後に
「つばめの赤ちゃんになるな、真の経験を積み、知識、見識、胆力」

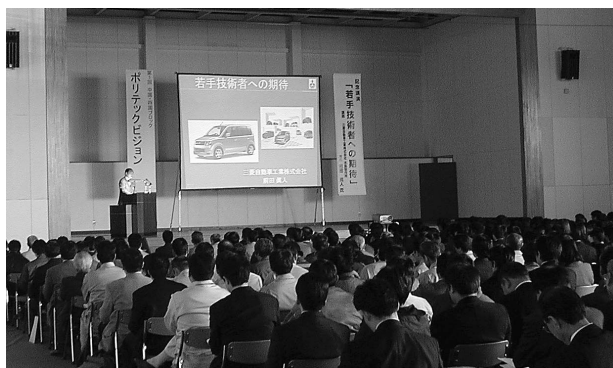


写真5 記念講演の様様

■研究発表・作品展示

中国、四国、島根、福山、高知の各ポリテクカレッジの学生の研究発表、開発発表および作品展示が



写真6



写真7



写真8

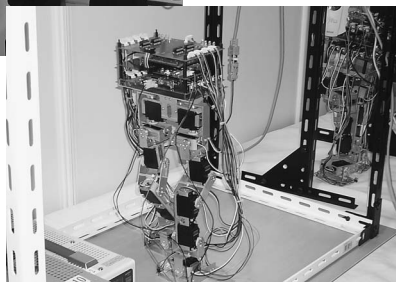


写真9

行われました。学生の取り組みの真剣さが伝わってきました。

学生の発表は、発表練習に時間をかけていたのがうかがえました。これは、学生の研究発表の場として教育訓練効果も十分期待できます。

研究開発事業は数例発表・展示されていました。これからは、ますます企業との研究開発が望まれるところです。

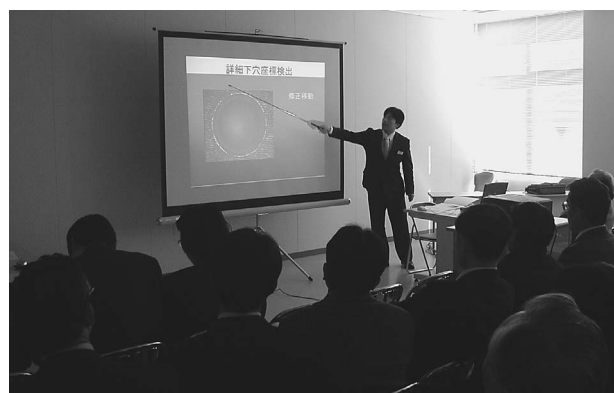


写真10 研究発表

■相談コーナー

近隣ポリテクセンター（岡山、広島）の業務内容展示。職業能力開発相談コーナー、JILの職業適性ソフトで適職診断等が行われました。



写真11



写真12

■企業展示・技術講習会

工作機械，工具機器，CAD/CAM/CAE，自動化機器，計測機器などの各メーカーによる展示会，講習会が開催されました。

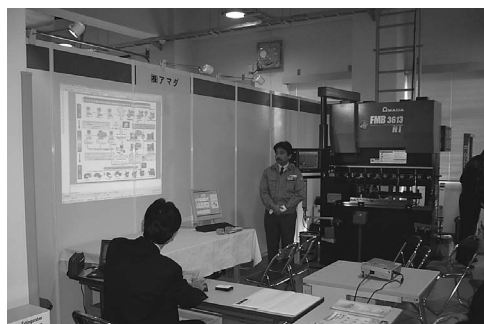


写真13



写真14

■ものづくり体験コーナー

ものづくり体験コーナーでは，ポリテクカレッジ岡山，ポリテクセンター広島・岡山の企画による「鉱石ラジオの製作」，「ロボットプログラミング体験」，「イライラ棒の製作」，「イルミネーション電飾」など親子での作品作りが行われました。

午前・午後に各1回10組程度ずつ，約2時間熱のこもった実習。ハンダゴテを使う作業などマンツーマン体制で，きめ細かな指導がなされていました。

子どもたちは，このようなものづくり体験は「楽しかった」と喜んでいました。

企業および近隣の多数の方々の方々の来場により盛況裏に行われ，これにより中国・四国地区のポリテクカレッジ，ポリテクセンター，機構センターそれぞれの能力開発についてご理解いただけたと思います。

最後にこのポリテックビジョンの企画・運営にご尽力いただいた関係者諸氏にお礼申し上げます。



写真15



写真16



写真17



写真18